

# 第61回 長岡市 美術展覧会目録



2023.10/31(火) - 11/5(日)

シティホールプラザ アオーレ長岡 アリーナ  
9:00 - 18:00 (10/31(火)は14:00オープン、11/5(日)は15:00まで)

主催/長岡市 主管/長岡市美術協会

後援/新潟日報社、長岡市教育委員会、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、NCT、FM ながおか 80.7、長岡新聞社、栃尾タイムス社、新潟日報美術振興財団、(公財)長岡市芸術文化振興財団

事務局/長岡市 市民協働推進部 文化振興課内



# ごあいさつ

## 長岡市長 磯田 達伸

第61回長岡市美術展覧会にご来場いただき、誠にありがとうございます。

長岡市美術展覧会（長岡市展）は、美術を愛する市民の皆様の創作活動の成果を発表する場として、昭和35年から開催しています。

本展覧会には、市内外から文化芸術の秋にふさわしい708点もの作品が出品されました。出品いただいた皆様に心から感謝申し上げますとともに、今後のさらなる飛躍を期待いたします。

会場内には、作者が日々研鑽された成果と熱意が込められた入賞・入選作品が多数展示されております。作品に込められた思いを感じ取りながら、心ゆくまでご鑑賞いただき、より多くの皆様から芸術の魅力や楽しさを存分に堪能していただきたいと思っております。

結びに、開催にあたりご尽力いただきました長岡市美術協会をはじめ関係各位に心から感謝申し上げますとともに、これからも皆様に愛される長岡市展でありますよう祈念し、あいさつといたします。

## 長岡市美術協会 会長 坪内 雪山

この夏は連日、最高気温35℃以上の猛暑日が続き、酷暑と言われましたが、9月後半より雨が降るごとに、日一日と涼しくなり、10月に入ると急に寒さを感じるようになりました。

今年は第61回長岡市美術展覧会です。新たに前を見て進もうということで、長岡市美術協会理事の座談会が出た意見から、自分達でポスターを持って、中学校や高等学校・大きな商業施設を回るという案を実行に移し、2人1組で夏の暑い中を丁寧に説明をしながら回りました。長岡市より主管を委ねられた団体として、今後も更なる美術の普及を目指して最善を尽くしていきたいと思っています。

今年も市内外から出品された作品は厳正な審査を経て6部門とも、会場いっぱいに表示されております。長岡市美術協会と致しましては、美術が市民の皆様に身近に感じられるよう、環境作りに心がけ、これからも親しみやすい「市展」を目指していきたいと思っております。

日本美術院特待 永吉秀司

今年2回目の審査となりますが、作品数が減少したという話にも関わらず、作品の質自体は非常に高いものがあり、甲乙つけ難い審査となりました。特に今回受賞した5作品は、優劣をつけるのが難しく、どの作品も市長賞を受賞してもおかしくない作品ばかりでした。そのため、今回審査のポイントとして着目したのは、鑑賞者に作品を魅せるための工夫がどのくらいできているか、という点を中心に審査をしました。作品を創作するということは、基本何の制約もなく、自由な活動です。でも作者が、作品を通して何かを伝えたいと願った時、はじめて様々な工夫が必要になってきます。その中で、今回は基本となる①「明暗のバランスは整理されているか」②「画面を有効活用した構図バランスが保てているか」③「主題と副題の整理はできているか」の3つの観点を中心に審査させて頂きました。もちろんこの観点をクリアしていなければ、作品として評価できないというものではありません。表現というものは、前述しましたように、本来自由であるものです。ただ、公募展などは、様々な作品が並びますので、色々な作品の中で鑑賞者に気持ちを伝えるための工夫が多い作品は、華やかさが増すものです。今回出展されている皆様には、基本的な技術は十分に備わっていますので、絵を魅せる楽しさに心を向けると、より楽しい世界が広がると思います。

今後の皆様の創作活動を楽しみにしております。

## 市長賞



「繫留」  
小坂井寛明

複雑な構成バランスに関わらず、主題を明確にし、瑞々しい色彩で調和した作品に仕上げしており、完成度が高い。

## 奨励賞



「えんま大王様」  
倉部光行

基本的な描写力とデッサン力には、確かなものがある。もう少し構成バランスに優先順位をつけるとより良い。



「熊野古道「大門坂」」  
新保利雄

色彩バランスが良く、確かなデッサン力と構成力に好感がもてる。画面サイズが大きいとより良い。



「神 獣」  
佐藤由雄

大胆な構図バランスで調和をとっており、迫力のある構図でまとめている。墨の色の幅が広がるとより良い。

## 新潟日報美術振興賞

「東の間の晴」  
相崎重明

中央に配した林に構図の面白さを感じる。描写のバランスを中央部分に重きをおくとより良い作品になる。



## 日本画部門

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
1	苗名滝	新保チエ	長岡市泉2	
2	おびんずるさま	齊藤キセ	長岡市東神田3	
3	霊木(樺)	棚橋隆	長岡市蓮湯2	
4	上高地湧雲	大矢幸二	長岡市和島高畑	
5	えんま大王様	倉部光行	柏崎市	奨励賞
6	束の間の晴	相崎重明	小千谷市	日報賞
7	森のなかまたち	金子春美	三条市	
8	春の風情雪流れ	平澤俊雄	長岡市長倉4	
9	春を待つ	平田アヤ子	見附市	
10	熊野古道「大門坂」	新保利雄	小千谷市	奨励賞
11	繫留	小坂井寛明	長岡市藤沢1	市長賞
12	神獣	佐藤由雄	小千谷市	奨励賞
13	里山の早春	佐藤栄子	長岡市希望が丘2	
14	富貴花	長谷川淳	長岡市大島本町2	
15	苗名滝	佐藤栄子	長岡市希望が丘2	
16	バラ	板垣雅江	長岡市青葉台5	
17	山里の奥で	小川真美子	長岡市住吉1	
18	ブナ根	渡辺みどり	長岡市山田1	
19	白蓮	土田倅子	長岡市地藏2	
20	月見草	渡部ヨオ子	長岡市北山2	
21	Howdy(こんにちは)	駒形伸子	長岡市千手3	
22	残雪	渡部ヨオ子	長岡市北山2	
23	サンパソル花(スカーレット)	新保チエ	長岡市泉2	
24	土のフトコロ	永吉秀司	新潟市	審査員

日展特別会員 渡辺啓輔

10年振りに長岡市展の審査をやらせて頂きました。

この間にコロナ禍で、経験した事の無い時代を過ごしましたが、ようやく復興の 때가訪れた今日、明るく、力強い絵を拝見できて嬉しく思いました。

出品された方々も、以前より広い地域に亘り、県内の風物を描いたり、普段の思いを蓄積して、新しい自分を目指したり、これからの市展に明るい希望を感じました。

絵を描く時は、どういうモチーフであれ、画面を通して自己を主張する事ですが、他の言葉や助言を無視せずに、心に響いた事は自分なりに取り入れ、根底に絵を描く事を楽しんで下さい。

久我先生と、時間をかけて、良い審査が出来た事に感謝しております。

独立美術協会会員 久我 修

コロナ禍は下火となりつつもまだ油断できず、この夏の猛暑もあり今年の作品はどうかと心配致しましたが、思いの外、力作秀作が揃っていました。

長岡の豊かな自然をテーマとした風景画が多くありましたが、日頃の生活感あふれる人物画や心象風景もみられ、テーマは多様に幅が広がっています。一方、自分の感性でイメージをふくらませた表現もいくつかみられました。これからの長岡の洋画界の幅広さにつながる動きになっていくことを願っています。

いずれにせよ、自分らしく素直に感じたことをテーマに熱く取り組むことが大切と感じます。

恩師から『継続は力なり』と教授されました。馬鹿の一つ覚えでもいいから続けることが大切であり、しつこく追求する中で変容する力が生まれると教えられ、今でも実践しています。

皆様も毎日の呼吸のように、日記のように絵を続けていただけたらと期待します。

## 【 市長賞 】

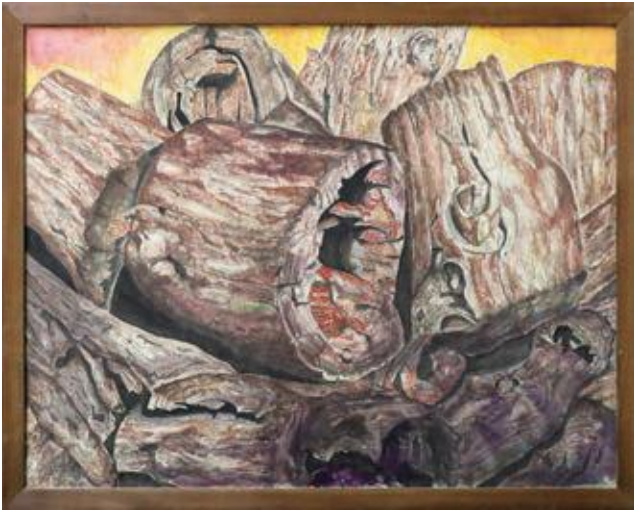


「悠久山公園夏の昼下り」

湯澤榮治

蓮の葉の繁る池の情景を、豊富な緑系の色彩と迫力ある筆遣いで描く秀作。水中の鯉の柔らかな表現が印象的です。

## 奨励賞



「スクラム」  
村山 訓

赤茶色のトーンと木肌の細密な描写が魅力的な作品です。太い幹・切り株が重なり合う様はラグビーのスクラムか？



「古刹の門」  
石澤次朗

山門を画面の上に、重量感が素晴らしい。ただ全体に説明が多く、力を抜く所が欲しいです。



「残雪」  
佐藤由英

雄大な絵だと思います。絵に没頭して夢中に描いたと思います。山の上に空が少ない方が山の高さが見えるでしょう。



「秋の田子倉」  
大関一良

描きたい崖の岩肌がうまく描けています。右下の岩にもう少し大きな固まりがあると逆に対岸が大きく見えるかも。



「午睡」  
金山里子

卓上の静物を透明感のある表情でリリカルに描かれています。下半分を抜いた空間構成は見事です。





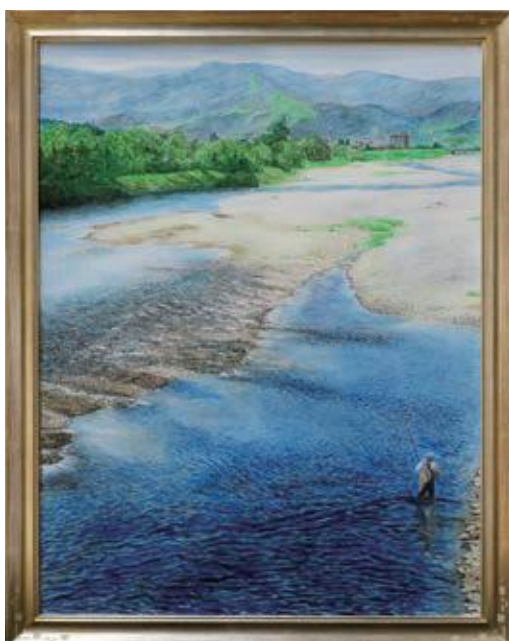
「キスゲの幸運をフクロウに乗せて」  
生海咲実

ふくろうの形が楽しく、面白い絵です。キスゲの大きさと色を変えたり、ふくろうの描き方をもう少し馴染ませたりしたら如何でしょう。



「Last Waltz」  
長島 修

ブルー系の画面に上手く描けています。人物とテーブルを描いたら、背景に少し工夫が欲しいです。



「魚野川夏物語」  
柳 恒雄

夢見るような懐かしさを覚えます。もう少し俯瞰を下げ、手前の水面と釣人を大きくしたいです。



「YAAAAAS!!」  
田上眞智子

鉛筆のモノトーンが空気を美しく輝かせる。三頭の犬が跳び上がる様はダークファンタジーの世界です。



「想い」

倉部光行

女性・ピアノ・都会のビル群・雑踏の人々を重層する構成は意欲的で面白く拝見しました。女性の描き込みがやや不足しているのが惜しい。



「森の散策」

星野英雄

春の若葉の頃の山道を情感豊かに丁寧に描写されていて、観る者を春霞の中、山奥へと訪ってくれます。



「爽やかな風」

佐藤静晴

晩秋の森の中を一人散歩する姿は素朴で暖か味のある表現となっていて好感を持ちました。描くことの楽しさを作品から感じることができました。

## 新潟日報美術振興賞

「あさがお」

石原花音

画面一杯に童が朝顔や不思議な小動物と群れて遊ぶ、夢想する独創性にあふれた表現で秀逸です。



No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
1	紙風船の思い	渡部 富子	長岡市左近2	
2	小さい秋み一つけた	青柳アヤ子	長岡市鳥越	
3	信濃より越後へ	木村志津子	長岡市上富岡2	
4	果物	長田トシイ	長岡市李崎町	
5	早春の妙高高原	土田 誠 伍	長岡市宮内4	
6	池	加藤 柚 羽	長岡市大島本町2	
7	やすらぎ	木下 幸子	長岡市川崎5	
8	冬晴れ	姉崎 功	長岡市地蔵1	
9	夕陽に染まる白波	佐藤真理子	長岡市旭岡2	
10	ハイパーク(ロンドン)のパトロール	佐久成 一	長岡市西宮内2	
11	スクラム	村山 訓	十日町市	奨励賞
12	永遠の時を生きる	安井次郎	長岡市中沢4	
13	丘に咲く花	齋木 陽子	十日町市	
14	信濃川残照	酒井 信子	長岡市宮栄1	
15	秋晴れ	今村 泉	長岡市宮内2	
16	バラ その3	高橋 典子	長岡市福住3	
17	残雪	佐藤 由 英	長岡市川崎5	奨励賞
18	覚りへの道	小熊 正 男	長岡市緑町1	
19	浄土川のほとり	永井 勝 信	長岡市平島2	
20	眠り	池田 晴 季	東京都	
21	自然の力にあやかる	宮田 和 子	長岡市両高	
22	春のささやき	大関 義 松	長岡市宝4	
23	瑠璃とチロ	小林千鶴子	長岡市与板町楨原	
24	初夏のテーブル	村岡とも子	長岡市水穴町	
25	夕暮	小林 正 義	長岡市弓町2	
26	おしゃべりな窓	中村美智瑠	長岡市西神田町1	
27	SNSを	江口 由 雄	長岡市花園東1	
28	杜の御神木	田中 節 子	長岡市成沢町	
29	映える寺	南波 洋 子	長岡市寿3	
30	美しき廃屋 (No2)	大矢 紀 元	長岡市与板町与板	
31	稲架かけ日和	大矢 紀 元	長岡市与板町与板	
32	夏の休日	内山 玲 子	長岡市古正寺3	
33	古刹の門	石澤 次 朗	三条市	奨励賞
34	そよぐ森	阿部イツ子	長岡市四郎丸3	
35	鷺	田辺 和 之	長岡市今朝白1	
36	黄色とツリー婦人	高橋 栄 子	長岡市干場1	
37	帛乙女	吉川 正 直	長岡市河根川町	
38	Observer	Nonchi.m	長岡市中沢町	
39	秋の田子倉	大関 一 良	長岡市新町1	奨励賞
40	グラジオラス	竹垣 純 雄	長岡市美沢3	
41	のせてね。	金山真理子	長岡市美沢1	
42	孫住む街・金沢	涌井 幸 代	長岡市撰田屋3	
43	真夏の夢、ひかり降る	横山 一 郎	長岡市東坂之上町3	
44	陽春	丸山 法 子	長岡市川崎2	
45	咲いた大輪	赤川 道 代	長岡市大荒戸町	
46	乙女舞う	榎 みえ子	長岡市来迎寺	
47	蒼柴神社	丸山 徹	長岡市緑町1	
48	午睡	金山 里 子	長岡市緑町3	奨励賞
49	鉢植を並べる	酒井 松 夫	長岡市新保4	
50	遊楽	五十嵐 稔	長岡市山田3	
51	窓辺のほおずき	圓山 和 男	長岡市青葉台5	
52	九段の櫻會館にて	伊丹 功	長岡市神田町3	
53	がんばっている	清水ミツエ	長岡市古正寺3	
54	悠久山公園夏の昼下り	湯澤 榮 治	十日町市	市長賞
55	となりにある温もり	新田こころ	三条市	
56	桔梗	大竹 久 子	長岡市巻淵3	
57	遊	北原 令 子	柏崎市	
58	ガラスコップの中の世界	諸橋 汰 一	長岡市古正寺3	
59	浅緑深く	根津 一 良	十日町市	
60	キスゲの幸運をフクロウに乗せて	生海 咲 実	長岡市下柳1	奨励賞
61	夢の水族館	高澤きよの	長岡市堀金3	
62	記念日	石垣百合子	刈羽郡刈羽村	
63	春を待つ農家	栄木 末 一	長岡市日赤町3	
64	稽田の頃	中澤 功	柏崎市	
65	雪どけ	紗龔愛裡紗	長岡市東栄3	
66	長岡大花火②	山崎 輝 男	長岡市末広1	
67	長岡大花火①	山崎 輝 男	長岡市末広1	
68	錦秋2023	町 永 一 恵	長岡市美園2	
69	満開	松本 千 明	長岡市信濃1	
70	立ち止まる季節	大橋 正 子	長岡市入塩川	
71	誕生日祝い	八木野 登	長岡市王番田町	
72	火曜日の昼下り(撰田屋)	腰越 恒 男	長岡市左近町	
73	光の中で	佐藤 秀 紀	見附市	
74	スケッチブックより	西川 徹	長岡市滝谷町	
75	セカイ トモト イカセ	久我 修	東京都	審査員
76	山中湖の富士	渡辺 啓 輔	神奈川県	審査員
77	私	田中美鈴	長岡市大島本町2	
78	初恋	上村二三雄	長岡市東中野侯	
79	美容室の看板猫	星 と き 子	長岡市左近2	
80	五月五日	渡邊 米 豊	長岡市殿町1	

## 洋画部門

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
81	冬の・・・	多田敬次郎	長岡市川崎3	
82	相	酒井克巳	長岡市上楳出	
83	錦秋の山里	恩田賢二	長岡市青葉台3	
84	早暁の旧浄水場	高野栄一	長岡市水道町3	
85	冬の里山	遠藤松男	長岡市来迎寺	
86	愛せるように	みんちょ村	長岡市蓮湯1	
87	花とレモン	水島洋子	長岡市撰田屋5	
88	里山 雪の輝き	田橋 実	長岡市宮原3	
89	Last Waltz	長島 修	長岡市住吉1	奨励賞
90	成願寺川晩秋	長島 修	長岡市住吉1	
91	なかよし	玉木幸代	長岡市城内町2	
92	飛翔	倉重洸大	長岡市上除町	
93	世界一 大花火	桜 花子	長岡市川崎6	
94	一剣萬理 (居合道)	亀倉弘義	長岡市宮内8	
95	醤油大徳利	宇賀治敏夫	加茂市	
96	あさがお	石原花音	長岡市滝谷町	日報賞
97	花	鈴木悦子	長岡市深沢町	
98	七福神日本上陸	杉田正彦	長岡市中島2	
99	あじさいとほおずき	海原夫仁子	柏崎市	
100	ふるさとの山	関 文三	長岡市福住1	
101	魚野川夏物語	柳 恒雄	長岡市地藏1	奨励賞
102	土器と仮面	野中洋子	長岡市宮本町1	
103	僚船・帰港	佐藤芳子	長岡市堀金1	
104	望遠鏡の先	小野愛莉	長岡市希望が丘3	
105	長生橋 (春)	小室禮子	長岡市長町1	
106	憩いのひと時	水澤綾子	長岡市才津南町	
107	眠る古代都市	関 愛花	長岡市来迎寺	
108	誘われて	笠井 功	長岡市曲新町	
109	宇宙へ響け愛のメロディー	福居憲和	長岡市表町2	
110	目を閉じて聴く春の歌	岩野春弥	新潟市	
111	里山青春	小川正喜	長岡市堀金1	
112	母と子と	清水好和	中魚沼郡津南町	
113	薫風「蒼柴神社」	関 健一	長岡市宮原3	
114	イヤリングの裸婦	丸岡昭子	長岡市沢田2	
115	丘のむこう	米山まり子	長岡市城内町3	
116	MELANCHOLY	田上眞智子	長岡市水梨町	
117	YAAAAAS !!	田上眞智子	長岡市水梨町	奨励賞
118	晩秋の大輪	岩坂 薫	長岡市長倉南町	
119	カラフルパンプキン	小田原操子	長岡市才津南町	
120	幼き日の思い出(娘)Ⅱ	蓮池純夫	柏崎市	

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
121	観葉	海原 武	柏崎市	
122	カラオケを楽しむ	佐藤謙次	長岡市豊田町	
123	想い	倉部光行	柏崎市	奨励賞
124	真夏の微笑	南波洋子	長岡市寿3	
125	朱鷺メッセで成人式「孫娘」	片桐キセ	長岡市三島中条	
126	越海さんの個展	石井 勉	長岡市西千手1	
127	絹乙女	遠藤信夫	長岡市堤町	
128	サーカス	吉原伸子	長岡市浦	
129	コスモス	大野春江	三条市	
130	季	中村美奈子	長岡市福住3	
131	叢 (くさむら)	仲村正美	長岡市堀金1	
132	森の散策	星野英雄	三島郡出雲崎町	奨励賞
133	スペース	相澤サチ	見附市	
134	夢	成田イツ	長岡市関原南1	
135	春しずかに (浅草岳)	野口 功	長岡市撰田屋2	
136	天国で見ていてね	高頭綾子	長岡市深沢町	
137	紅葉・魚沼三山	出口松男	長岡市青葉台2	
138	爽やかな風	佐藤静晴	長岡市高畑町	奨励賞
139	さいわいプラザ中庭から	近藤蓉子	長岡市上富岡2	
140	冬晴れ	岡村 譲	長岡市西川口	
141	水道タンクの見える風景	四本木惠介	長岡市宮内7	
142	シャボン玉とんだ	北原久夫	長岡市小国町小国沢	

国画会会員 古川敏郎

昨年に続き審査をさせていただきました。

日々、真面目に制作に向かっている様子が伝わってくる作品ばかりで、長岡には制作の土壌がしっかりしていることが伺えます。

具象的な作品の多くは人物でした。最近私が思うことは、人物彫刻を作る意味が問われる時代だということです。それは裏を返したら人物彫刻が世の中から必要とされていないのではということでもあります。単に表面上の形を写し取ることに満足せず、人物を使って一歩踏み込んだ自己表現を目指してほしいと感じます。

また、最近どの展覧会でも工作的なものが彫刻として出品されていることがあります。美術には発想の楽しさや、見た時の驚きという要素も大切なものですが、根底に「美しいもの」である必要があるのではないのでしょうか？

自然観察に基づいて自分なりに美しさの要素を取り出して構成していくという原点を改めて大切にしたいと思います。

## 市長賞



「清流」  
小林学

詩情のある作品です。素材の扱いが上手く、テラコッタの質感が作品の物語性をより伝えています。魚の1匹が針金で浮いている点だけが気になりました。

## 奨励賞



「EXIST2023」  
石田 邦伸

展覧会の中で唯一の抽象作品です。制作の技法が先にある作品だと思いますが、結果として上手くまとまった形態になっていると感じました。この先は、この技法を使って何を表現できるかを考えると発展性があると思いました。



「にが〜い」  
石崎美津子

思わずにっこりしてしまう暖かい作品です。テクニックより表現しようとする気持ちが作品全体を貫いています。可愛い作品を嫌味なく作るということは、実はとても難しいことですが、この作品はとてもうまくいっていると思います。

## 新潟日報美術振興賞



「進むとき」  
佐藤花音

堅実なモデリングにより造形的にしっかりした首像です。こういった地道な勉強がこれからの作品に必ず生きていきます。



「投げられた一石」  
戸田智也

流木を勢いよく彫った作品です。迷いのない明快な彫りが気持ち良い作品です。彫刻の基本である「奥に向かって彫る」ことが感じられます。できれば髪の毛も貼り付けではなく彫ってあればなおいいと思います。

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
1	お願いなズ <small>(たきなつたが外なる)</small>	内山有梨	長岡市干場1	
2	EXIST 2023	石田邦伸	見附市	奨励賞
3	Bear	大山愛耶	長岡市宮関2	
4	清流	小林学	長岡市土合5	市長賞
5	進むとき	佐藤花音	長岡市藤沢1	奨励賞
6	にが〜い	石崎美津子	長岡市中沢2	奨励賞
7	ヒップ	永井守	長岡市城岡3	
8	手	岩島信悟	上越市	
9	伊吹山の神猪	志田信男	長岡市緑町1	
10	アメジスト	清澤恒雄	長岡市西新町2	
11	投げられた一石	戸田智也	長岡市巻島1	日報賞
12	月光の女	佐野盛男	長岡市大町3	
13	古木・黒柿 静寂に佇む躍動感	鈴木勝之	長岡市新栄町3	
14	教え教わり	外山武弥	長岡市御山町	
15	まり	田村敏宏	長岡市土合5	
16	思い	松本信子	長岡市東新町1	
17	ボクはノラ	古川敏郎	阿賀野市	審査員
18	ほとけさま	山田昌男	長岡市船江町	
19	夢想	堀口修一	長岡市乙吉町	
20	MR.K	今井潔	長岡市四郎丸2	
21	裸婦 2023	石田邦伸	見附市	
22	隼と蝮の逆襲	宇賀治敏夫	加茂市	
23	リラックス	森山 亘	長岡市青葉台5	

日展会友 羽 鳥 律 子

今年で3回目の審査を終えて、最近の工芸の動きは大きく、いろんな素材を使い制作され変わりつつある感じもします。

素材そのものを生かす技術も必要で…時間もかかります。いろんなものを観て、感じて…触れて…楽しく制作を心がけたいものです。

展示された作品を改めて俯瞰した時、別の世界も発見できると思います。

日展会友 高 橋 純 一

今年は昨年より若干、出品点数が少なくなったようですが、楽しい作品が沢山あり、賞を選ぶのに大変苦労しました。

二人の審査員で一つ一つ話し合いをしながら進めて行き、その中から作者の意図する、個性あふれる作品を選びました。入賞作はどこに出品しても十分通用する良い作品です。賞には届かなかった入選にも良い作品が沢山ありました。工芸は多様な分野があります。それぞれの仕事を想像しながら見るとより一層楽しく見る事が出来ると思います。来年以降ますますのご発展を期待しております。

## 【 市長賞 】

<該当なし>



奨励賞

「最後の出番」

佐藤 謙次

大変な労作です。額とバックの布の色、共に能面をより美しく引き出しています。



「虹の架かる街」

田辺 和之

広がりのある素敵な作品です。虹の架かる近未来な街並を想像させます。アクリルと虹色の調和がすばらしい。



「カッパのカー君 (きゅうりゲット)」

宇賀治敏夫

いろんなブリキの板、ネジなどの部品を上手に組み立てられた好感のもてる、楽しく、ほほえましい作品です。



「桃花鳥toki」

高橋 真理

夕焼け空に大きく飛んだ「toki」。色彩も美しく、バランスのとれた心地よい構成に仕上げられています。



「鯉が泳ぐ飾り台」

星野哲男

水面にうつる鯉のシルエット。違う種類の木を象嵌で仕上げられています。木目も考えてみてください。



「海の中でも」

佐藤道子

海上の花火、同じく海の中、作者の想いがよく伝わってきます。染め色も刺繍もうまく、画面に広がりを感じます。

## 新潟日報美術振興賞

「鑄銅焼肌紋花器 黒宴」

小池 柚

鑄銅の作品で洗練された形と黒色の仕上げがとてもマッチしている秀作です。



No.	作 品 名	氏 名	住 所	備考
1	土に聴く	大 凶 智 恵	柏崎市	
2	陽花Ⅵ	柳 沢 新 介	長岡市西蔵王1	
3	練上皿「華」	小黒トモ子	長岡市殿町2	
4	珊瑚	石 崎 洋	長岡市中沢2	
5	虹を運ぶSL	横 田 英 樹	小千谷市	
6	叶えられた祈り	外 山 武 弥	長岡市御山町	
7	古木と瓢箪	神 保 信 嘉	長岡市喜多町	
8	酒壺	柳 正 三	長岡市小国町桐沢	
9	森の親子	佐 藤 健 太	長岡市三和2	
10	狩る	大 武 満	長岡市上檜出	
11	壺・未	青柳さち子	長岡市上前島2	
12	枯れ木230	大 淵 幹 夫	長岡市来迎寺	
13	冬隣	藤 松 彩 絵	長岡市川崎1	
14	レオ	藤 松 彩 絵	長岡市川崎1	
15	夫妻孔雀	神林日出子	長岡市石内2	
16	卯月	青 柳 茂	長岡市上前島2	
17	和	早 川 弘 子	長岡市琴平3	
18	短な秋の訪れ	大 崎 洋 子	長岡市栃尾大町	
19	割れ鍋に綴じ蓋	江 口 克 巳	長岡市新保4	
20	花器・濤	青 柳 茂	長岡市上前島2	
21	対の花瓶	小 林 祥 子	長岡市上除町	
22	ピース	石 塚 真 帆	阿賀野市	
23	秋夜の夢	佐 藤 一 彦	長岡市春日1	
24	最後の出番	佐 藤 謙 次	長岡市豊田町	奨励賞
25	銅焼肌紋花器 黒宴	小 池 柚	長岡市藤沢1	日報賞
26	虹の架かる街	田 辺 和 之	長岡市今朝白1	奨励賞
27	想	羽 鳥 律 子	村上市	審査員
28	初恋	高 橋 純 一	燕市	審査員
29	カッパのカー君(きゅうりゲット)	宇賀治敏夫	加茂市	奨励賞
30	桃花鳥toki	高 橋 真 理	長岡市北荷頃	奨励賞
31	鯉が泳ぐ飾り台	星 野 哲 男	長岡市山古志竹沢	奨励賞
32	海の中でも	佐 藤 道 子	長岡市関原町1	奨励賞
33	櫛の壺	江 口 克 巳	長岡市新保4	
34	白萩釉皿	瀧 澤 一 之	小千谷市	
35	バラ	鈴 木 綾 子	長岡市土合4	
36	善光寺	渡 辺 ヒ サ	長岡市中沢3	
37	悠久	岩 崎 遥 斗	長岡市宮関1	
38	美観を誘う	笹 川 正 範	三条市	
39	緋襷小口紋壺	萑 澤 伸 一	長岡市天下島2	
40	壁飾り	町 永 広 文	長岡市美園2	

No.	作 品 名	氏 名	住 所	備考
41	村の鎮守様	齋 藤 敏	長岡市瓜生	
42	碧空	瀧 澤 一 之	小千谷市	
43	いま、いちばんすきなこと	新 木 諒 子	長岡市中瀬1	
44	満月飾り皿	金 子 嘉 通	長岡市中島2	
45	目黒邸ミニチュア模型	長谷川清一	長岡市宮栄1	
46	聖なる夜	渡 辺 由 美 子	長岡市金房3	
47	コスモス通り	親 松 晃	長岡市川崎5	
48	咲きみだれ	佐 藤 道 子	長岡市関原町1	
49	野池の錦鯉	宮 嶋 和 子	長岡市前田1	
50	遮光器土偶	五十嵐清光	長岡市関原町2	
51	天気	田 中 裕 子	長岡市花園3	
52	長谷川邸	梶 山 厚 雄	長岡市川崎5	
53	クルミの美	永 井 守	長岡市城岡3	
54	代償	逸 見 佑 桜	長岡市来迎寺	
55	空	清 水 雅 子	長岡市希望が丘2	
56	茶壺・茄子	柳 正 三	長岡市小国町桐沢	

## 新潟県書道協会副会長 今井昭友

9年ぶり、2回目の審査。少子高齢化ゆえか、昨年に比し25点、21人の減は残念です。

出品は、少字数、漢字かな交じり文、篆刻が少なく感じられました。

「會古通今」(孫過庭)と言われるように、古典を学びつつ“現代の書”を追求する姿勢を求めたい。それには、日常の生活に、鑑賞の視点を忘れないで欲しいと思います。

入賞候補作品の中で、草略が無理だったり、誤字等が散見したのは惜しかった。落款にも配意を忘れないことです。

## 新潟県書道協会副会長 丘山三槐

3回目の審査を担当させていただきました。

作品数が大都市の割に少ないのは残念でしたが作風が多彩でレベルも高く見応えがありました。

平素、書の評価は個性や独創性を大切にしたいと思っておりますが、残念ながら単なるエラーをそれと勘違いしているケースも少なくありません。

師風を追った作品でも習練を積んだ作品には魅力を感じずることもあります。

幅広い鑑賞と習練を両輪として精進していただきたいものです。

書は文字に自分に似合った服を着せるようなものです。個性や独創性はそんなところから生まれてくるのではないのでしょうか。



## 市長賞

「古詩」  
青木香子

多字数を破たんなく書きあげた練度の高い作。細線で地味なるも、リズムカルな運筆は力強く心地よい。

奨励賞



「彩花」  
渡辺美萌

渴筆を恐れずに表現する意欲を高く買います。



「村雲の月」  
福田和子

かな大字の表現で、中心部をカスレ、三行目の結句を濃墨でまとめました。“村雲の月”が好印象をもたらしました。



「李白詩」  
若月夏葉

隷書<sup>はたく</sup>の波磔が妖しげな魅力をもたらし、効果的な作品となりました。



「七言絶句五首」  
水落純子

中国の尺牘を思わせる作品です。多字数ながら変化と整然さを合わせ持つ行間の美しい見事な作品です。



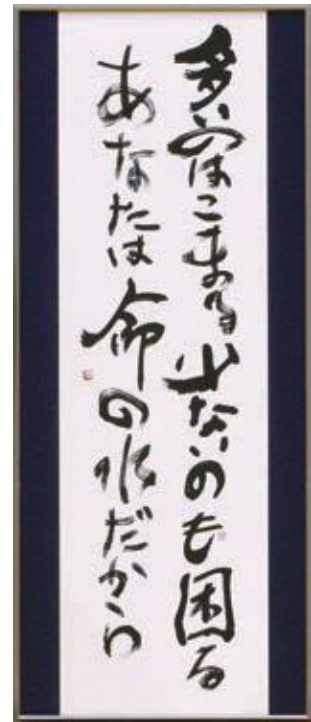
「萬機」  
柳美和

難しい羊毫筆を駆使。粘り強い線が魅力の本格派。墨量や太細の変化が今後の課題です。



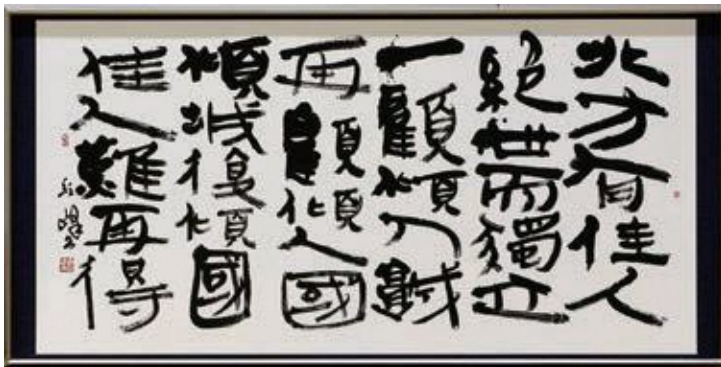
「あしひきの山」  
上嶋和子

張りがあって強い線は冷たく感ずる事がありますが、懐の広い字形が、大らかな温かさを引き出しました。



「命の水」  
笠井観月

自詠の言葉を、自分の字で、筆は竹筆か？一字一字に表情があり、線に独特の味わい。まさに独創的です。



「李延年詩」  
佐藤紅峰

木簡調を横物にとり入れた意欲的な試み、墨色と印が効果的です。

新潟日報美術振興賞



「臨 居延漢簡」  
加藤優花

木簡を臨して原本を超える筆の開閉の技。高校生の気力・体力を感じさせる力作です。



「梅の匂い」  
土田裕子

構成に工夫が見られます。一字一字はもう少し自然に書きたいものです。優しさと柔らかさが長所です。

No.	作 品 名	氏 名	住 所	備考
1	臨樂毅論	安藤理恵	長岡市川崎4	
2	柳	小林静雲	長岡市雲出町	
3	秋	細貝昭子	長岡市水梨町	
4	風神雷神	高坂里弥	長岡市寿3	
5	西郊の蘭若	今井正舟	柏崎市	
6	あしひきの	北村道子	小千谷市	
7	彩花	渡辺美萌	長岡市巻島2	奨励賞
8	みちのく	諏佐悦子	長岡市東町	
9	結廬	坂井紅綾	長岡市平島3	
10	春と修羅	清水桜幻	長岡市古正寺2	
11	村雲の月	福田和子	長岡市陽光台4	奨励賞
12	龍鳴	牧野葵	見附市	
13	古詩	小森稔	長岡市殿町1	
14	小倉山	酒井榮子	長岡市新保4	
15	元好問詩	青木典子	長岡市学校町3	
16	四重奏	渡辺美千子	長岡市脇野町	
17	蔣深詩	星野大淳	長岡市宮内7	
18	七言絶句	井口文子	長岡市川崎町	
19	古今集 秋の和歌	山崎和歌子	長岡市北荷頃	
20	白菊	関野千賀子	長岡市宮本東方町	
21	恕	角屋幸	長岡市江陽1	
22	五言律詩	平沢悠歩	長岡市城岡2	
23	臨居延漢簡	加藤優花	長岡市宮関4	日報賞
24	夜半の月	永井道子	長岡市宮本町1	
25	宿瑩公禪房聞梵	白井早苗	長岡市来迎寺	
26	秋の詩	高木桃華	長岡市不動沢	
27	山桜	相澤タミ子	長岡市与板町与板	
28	李白詩	若月夏葉	長岡市下沼新田	奨励賞
29	春夏秋冬	白藤美智子	長岡市干場1	
30	臨多宝塔碑	刈屋奈々花	見附市	
31	五言絶句三首	岩崎由佳	長岡市希望が丘1	
32	黄景仁詩	萩野墨守	長岡市吉崎	
33	花を尋ねて	石黒香春	長岡市与板町本与板	
34	七言絶句五首	水落純子	十日町市	奨励賞
35	千字文一節	駒形晃石	長岡市関原町2	
36	野べの花	飯利千津	長岡市昭和1	
37	春夜別友人	中山三祢子	長岡市来迎寺	
38	星の影	高橋直子	長岡市昭和2	
39	鼓腹擊壤	今井昭友	新潟市	審査員
40	苦口出親言	丘山三槐	加茂市	審査員

No.	作 品 名	氏 名	住 所	備考
41	始平公造像記	丸山貴樂	長岡市宮内6	
42	こひわびて	藤縄美弥子	長岡市曲新町1	
43	劉禹錫詩	今村蜨夢	長岡市宮内2	
44	漫述	根岸寿恵	長岡市下山5	
45	柳絮	西山裕子	長岡市川崎2	
46	王維詩	吉原恵子	長岡市北山2	
47	龍虎	鈴木進	長岡市曲新町	
48	茅棟	小林三四子	長岡市小国町七日町	
49	深草の	斉藤君子	長岡市三島中条	
50	冬夜	水野洋子	長岡市愛宕1	
51	臨多宝塔碑	磴遙華	長岡市下々条町	
52	萬機	柳美和	長岡市摂田屋1	奨励賞
53	逢坂の関	佐藤恭子	長岡市千手2	
54	東新渠紀功碑	古塩猿釣	長岡市曲新町2	
55	古詩	青木香子	長岡市川崎町	市長賞
56	泥中蓮	田中和貴子	長岡市中之島	
57	白居易詩	馬場青琴	長岡市下山3	
58	朝霧	福原裕子	長岡市川崎町	
59	山頭火「其中日記」より	広部隆司	長岡市宮関4	
60	臨松風閣詩卷	星南海	長岡市浦瀬町	
61	徐賁詩	新保彩翠	長岡市泉2	
62	西脇順三郎詩	佐藤天空	長岡市住吉1	
63	千古愁	中川和子	長岡市高見町	
64	大正天皇御製「登吳羽山」詩	星野陽瑰	長岡市大島新町4	
65	守眞	中川荷舟	長岡市柏町2	
66	臨曹全碑	梨本知恵	長岡市千秋1	
67	あしひきの山	上嶋和子	長岡市緑町1	奨励賞
68	生きて死ぬ力	洞田海雲	長岡市荻野1	
69	清明	谷内田眞理子	長岡市花園1	
70	杜甫詩	相田光範	長岡市栃尾大野町1	
71	命の水	笠井観月	長岡市曲新町	奨励賞
72	ふるさとの山	石坂良子	長岡市大口	
73	送殷堯藩游山南	高木伸葉	長岡市緑町1	
74	張謂詩	高木春嶺	長岡市高頭町	
75	旅人	土井洋子	長岡市新保1	
76	七言律詩	反町旭峰	長岡市黒津町	
77	遂	吉田南威	長岡市栃尾本町	
78	近作三顆	鈴木千恵子	長岡市天神町	
79	寛如能容物鳥歌花舞	吉井豊	長岡市北山2	
80	與古為徒	大崎稲子	長岡市栄町2	

## 書道部門

No	作 品 名	氏 名	住 所	備 考
81	金蘭	五十嵐侑萌	長岡市地藏2	
82	百人一首	小林満子	長岡市希望が丘南6	
83	臨 枯樹賦	山中桃花	長岡市土合5	
84	李延年詩	佐藤紅峰	長岡市堀金3	奨励賞
85	王維詩	清水千鶴子	長岡市関原町1	
86	夢	油谷風花	長岡市黒津町	
87	培遠堂の詩	大原都美	長岡市上除町西1	
88	梅の匂い	土田裕子	長岡市新保2	奨励賞
89	秋思	山口恵梨子	長岡市沢田2	
90	旅上	田中梨風	長岡市中之島	
91	金陵図	丸山信冬	長岡市昭和1	
92	山茶花	大塩寿美子	見附市	
93	臨 多宝塔碑	桐生ひまり	長岡市滝の下町	
94	千鳥	和田百合子	小千谷市	
95	無心	渡邊悠斗	長岡市学校町3	
96	宿雲門寺閣	石川さかえ	長岡市塚野山	



## フリー 沼田 早苗

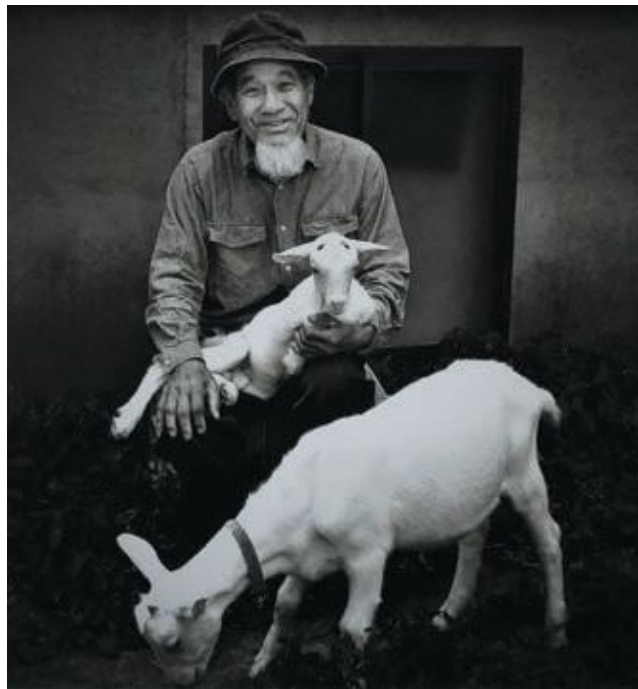
今回で3回目の審査になります。いろいろと環境が変化した3年間でしたが、皆さん与えられた環境の中で楽しく撮影をしているように思いました。今年は昨年にも増し多くの応募があり、中高生の作品も増え、それぞれの作品は力作揃いでした。作品に個性を出すことは難しいことですが、一工夫があり見ごたえのある作品でした。写真には時代が写ります。それを敏感に受け止め神経を研ぎ澄まして撮影をしています。上位に挙がってきた作品は撮り手の気持ちが素直に反映され、人の気持ちに訴えかける強さが出ています。変にテクニックにこだわらず、写真でなければ表現できない作品が結果的には強くなります。展覧会を見ていただければ、とても素晴らしい作品に出会えると思います。

## (公社)日本写真家協会会員 山口 冬人

私の選は今年が2年目になります。今回は61回という長岡市展の歴史と層の重みを感じながら選をさせていただきました。

カメラもレンズも良くなり多様な撮影が可能となりましたが、基本は誰の心にも残る1枚だと思えます。新潟県らしさや長岡市の花火など迫力のある作品も沢山選ぶことができました。また高校生の作品にも光る作品が沢山あり楽しく選ばせてもらいました。

## | 市長賞 |



「幸せの時」  
明田川 洋

子ヤギの誕生を喜んでいる飼い主の笑顔が何とも言えません。モノクロ仕上げにすることにより、白いヤギの毛並みが美しく表現されています。

## 奨励賞



「華麗な一撃」  
西巻 正

ヨシゴリの獲物を捕らえた一瞬が見事に写し込まれました。獲物が水をはじき飛ばす様子やピントもトリミングも良かったので迫力ある作品です。



「乗り遅れた!」  
名古屋明歩

立ち話する二人の笑顔が良かったです。ホームを離れる列車から顔を覗かせる車掌の様子も田舎らしい風意が出ていました。



「無人駅」  
瀬沼功一

雪降る駅を通過する列車の色が不思議な雰囲気作品です。上下を暗くすることで流動感がでました。



「和のころ」  
小澤暖人

三段階に画面を割る障子の濃度の変化が、平面的になりがちな画面に奥行をもたせています。着物の女性の横顔と手のシルエットが美しく表現されています。



「魅せられて」  
井上祥治

女性が興味あるショウウィンドーをハイキーに誇張して表現しています。歩道を歩く紙バックの女性の世界とうまく対比させています。



### 「三尺玉とプラント」

遠藤光雄

三尺玉の手前に工場群を入れるという意外性が良かったです。花火もプラントも的確な露出で迫力のある作品です。



### 「沙雨の公園」

池田勝晃

ライトアップされた構造物が隣接している石碑に映し込まれて幻想的でした。赤い服の人物が居たことで作品に変化がでて良かったです。



### 「朝採り」

和田均

夜が白々と明ける早朝のまだ暗い畑。薄明りの中にぼんやりと浮かび上がる農夫の姿が映し出された重厚感のある作品です。



### 「真冬の漁村」

渡邊幸雄

出雲崎の漁村を少し高いアングルから撮影したので特徴のある屋根が見えます。ストロボの光を入れることで流れる雪が雪国の寒村を感じさせました。



### 「春風引く」

荒井浩

遠景に満開の桜と小川が流れる様子、中景に春の準備のための長い白い布、近景にはスイセンが咲いています。計算された構図に春の香りが漂っています。



「神に仕える」  
佐藤吉晴

背景の神社の屋根と画面いっぱいに揺らぐ炎の前で舞う巫女の姿を凛々しく捉えた品格を感じさせる作品です。



「伝承の舞」  
上野正道

村の温泉センターが会場でしょうか。地域の子供たちが伝統行事を受け継いでいく様子が伝わりました。場所も面白いですが観客や控えの子供たちが少し不安そうな様子も良かったです。



「雪国での初仕事」  
久住美奈子

逆光により写し出された柔らかな髪の毛と、雪かきで冷たくなった小さな赤い手。積もった雪を背景に写る白い息に子供の体温を感じさせます。



## 新潟日報美術振興賞

「Twilight」  
佐藤大和

高校生の作品でアングルと露出がしっかりしていました。夕暮れの時間帯が良かったので暗い部分もつぶれることなく写し込まれたところが優秀作でした。

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
1	旅人	高木 杏	長岡市西神田町1	
2	眼力	鰐 淵 真 央	長岡市蔵王1	
3	ひと休み	門 谷 舞 子	長岡市新組町	
4	蒼天	吉 井 颯 真	長岡市川崎1	
5	雪の舞	若 山 美 優	長岡市下山5	
6	カイダン	木 村 優 花	長岡市才津西町	
7	夕焼け	遠 藤 大 輝	長岡市栃尾原町4	
8	鏡	今 井 風 花	長岡市稲保1	
9	あなたとの思い出は永遠	南雲美紗稀	長岡市宮内5	
10	秋雨	相 沢 恋 音	長岡市上岩井	
11	瞬間	中山あいり	長岡市干場1	
12	秋の音	松 村 菜 々	長岡市吉崎	
13	禁忌の術	須 藤 智 恵	長岡市稲保1	
14	「七五三つかれた」	小野塚結衣	長岡市天神町	
15	出会い	小 林 結 芽	長岡市大荒戸町	
16	願いは	松 田 浩 明	見附市	
17	春の香り	佐 藤 茶 和	長岡市表町2	
18	ずっと一緒	荒 井 七 美	見附市	
19	卒業～アフターコロナ～	松 田 佳 子	見附市	
20	舞いあがれ	明 道 進 二	燕市	
21	秋の訪れ	前田晃佑樹	長岡市花園南1	
22	歩行者天国	大 竹 楓 翔	長岡市今井3	
23	黄昏	上 村 悠 人	長岡市高見町	
24	雨の訪れ	高 橋 幸 樹	見附市	
25	砂浜にて	松 尾 翔 彩	長岡市浦瀬町	
26	本川橋	皆 川 莉 玖	燕市	
27	戮力協心	若 林 真 夢	長岡市塚野山	
28	耐える	田 村 勲	新潟市	
29	競りを終えて	片 山 友 幸	柏崎市	
30	馬耕	笹 川 浩 史	柏崎市	
31	おかえりなさい	中 村 結 衣	見附市	
32	東京に雪？	古 川 和 久	上越市	
33	もう一つの世界	小黒奈那美	長岡市撰田屋2	
34	マンホール	佐 藤 謙 次	長岡市豊田町	
35	木漏れ日の待ち合わせ	石 原 陽 朗	長岡市宮内4	
36	野性の瞬間	吉備津龍彦	新潟市	
37	不穏な空気	水 島 茉 那	長岡市天神町	
38	紫陽花と鯉	中 林 義 雄	長岡市東川口	
39	悲しき思い出	星野くるみ	長岡市山古志竹沢	
40	赤い口紅	堅 田 征 子	新潟市	

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
41	雛型	田 澤 好 花	長岡市東神田3	
42	整列	加 藤 多 恵	長岡市曲新町	
43	ハタチ	夫 馬 桃 果	長岡市若草町2	
44	全力疾走	古 澤 楨 菜	長岡市片田町	
45	初めてのイルカ	佐 藤 春 花	見附市	
46	魅せる	黒 崎 栞 音	小千谷市	
47	風に音楽をのせて	恩 田 夢 奈	十日町市	
48	夕日と雲	重 野 真 菜	柏崎市	
49	茜	目 崎 明 彩 夏	長岡市関原東町	
50	必勝	田 辺 莉 子	柏崎市	
51	俺の街	吉 田 悠 馬	長岡市日赤町1	
52	白熱	堀 川 健 之 助	三条市	
53	Departure	戸 田 陽 仁	長岡市美沢2	
54	眼光鋭く	平 原 詩 葉	長岡市松葉2	
55	僕も頑張る	齋 喜 璃 音	南魚沼市	
56	黄金の田んぼ	山 本 久 二 男	長岡市西野	
57	呼吸を合わせて	酒 井 省 三	見附市	
58	天空の現場	志 田 幸 夫	魚沼市	
59	初秋の只見線	安 部 賢 固	小千谷市	
60	歓喜	中 村 弥	新潟市	
61	君しか見えない	柴 木 健 市	長岡市中之島	
62	髪結い手技	山 本 清 孝	長岡市長峰町	
63	あの夏の日に	中 澤 郁 弥	柏崎市	
64	涼夏	小 林 幸 子	新潟市	
65	きらめき	遠 藤 誠	長岡市西新町2	
66	妻との散歩道	片 桐 寛	長岡市新保町	
67	SL日出谷駅にて	五十嵐惣一郎	長岡市西神田町1	
68	春らんまん	梶 山 厚 雄	長岡市川崎5	
69	田植えの前に	桐 生 幸 子	長岡市要町2	
70	追憶の桜	田 中 祐 紀 彦	長岡市飯塚	
71	私がお姉ちゃんヨ	吉 岡 勇 一	長岡市新保3	
72	水面に映る	二野宮 健	長岡市船江町	
73	ちょっと寒いなあ～節約!!	大 関 キ ミ 子	長岡市高見1	
74	今日は39℃	佐 野 恵 子	長岡市学校町3	
75	Twilight	佐 藤 大 和	長岡市中条新田	日報賞
76	華麗な一撃	西 卷 正	新潟市	奨励賞
77	乗り遅れた!	名古屋明歩	長岡市福道町	奨励賞
78	無人駅	瀬 沼 功 一	魚沼市	奨励賞
79	和のこころ	小 澤 暖 人	新潟市	奨励賞
80	魅せられて	井 上 祥 治	新潟市	奨励賞

写真部門

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
81	三尺玉とプラント	遠藤光雄	長岡市関原町1	奨励賞
82	沙雨の公園	池田勝晃	長岡市新保2	奨励賞
83	朝採り	和田均	小千谷市	奨励賞
84	真冬の漁村	渡邊幸雄	柏崎市	奨励賞
85	春風引く	荒井浩	三条市	奨励賞
86	神に仕える	佐藤吉晴	魚沼市	奨励賞
87	伝承の舞	上野正道	新潟市	奨励賞
88	雪国での初仕事	久住美奈子	長岡市西千手3	奨励賞
89	シリアにくらす	沼田早苗	東京都	審査員
90	赤い花を持つ少女	山口冬人	阿賀町	審査員
91	幸せの時	明田川洋	加茂市	市長賞
92	寒湖幻想	大関仁	長岡市高見1	
93	雨音	塚原幸子	新潟市	
94	よーねずいたなあ	恩田美子	小千谷市	
95	一日のはじまり	太刀川加代子	小千谷市	
96	なかよし	佐野秀夫	長岡市北山3	
97	小さなMy Home	中村尚志	長岡市巻島2	
98	穴から見るもみじ園	鳥島咲良	長岡市塚野山	
99	小さな友達	樋口八重子	加茂市	
100	藤	高橋侑杏	長岡市来迎寺	
101	追い越し禁止	長谷川明	加茂市	
102	そこに存る	関谷瑠苒	長岡市岩田	
103	へんなおじさん	辺見喜八郎	見附市	
104	葉脈シルエット	恩田優花	長岡市浦	
105	とまり木	志賀恵理子	長岡市陽光台1	
106	黄昏時	村田昭士	長岡市美園2	
107	暁に染まる	永村清英	長岡市七日市	
108	自分の居場所	佐藤一男	長岡市柳原町	
109	尺玉100発同時打上	木村信男	長岡市北山3	
110	おてつだい	大平勉	長岡市大島新町3	
111	祭事-水行	外山和子	魚沼市	
112	池塘の朝	相澤いく子	長岡市上除町	
113	猛吹雪	外山満	西蒲原郡弥彦村	
114	峡谷へいざなう	広川のぶ子	長岡市青葉台2	
115	ババとマイカー	三井田可人	燕市	
116	メモリー・私17才	刈田実恵子	見附市	
117	ひととき	渡辺恵子	加茂市	
118	無病息災	新保勲	小千谷市	
119	帰り道	小林英子	加茂市	
120	伴に生きる	渡邊光雄	長岡市希望が丘南5	

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
121	「ゴメンネ、サヨナラ!!」	新保暢一	小千谷市	
122	男の生き様	高橋登志子	長岡市昭和2	
123	お陽さま、出て下さい	星野真由美	新潟市	
124	微笑み	渡邊篤	長岡市与板町与板	
125	マスクのない世界へ	星正太郎	魚沼市	
126	逆さ長生橋	長谷川慎一	長岡市花園2	
127	春休みの約束	近藤正義	柏崎市	
128	熱演	栗山泰一郎	長岡市神田町3	
129	晩秋の忘れ物	小黒昇一	新潟市	
130	仏縁	木津幸雄	長岡市上田町	
131	風船	吉野保	長岡市西千手1	
132	静寂の刻	小黒亮	長岡市中之島	
133	早春の長岡	鈴木隆司	長岡市土合4	
134	夕暮れの代田	上村征夫	新潟市	
135	霧の彩り	恩田巖	長岡市撰田屋町	
136	西陽を浴びて	山宮十九男	長岡市住吉2	
137	めばえ	田中弘子	長岡市三島上条	
138	国際交流	近藤省治	長岡市福山町	
139	リングに願いを	野尻明張	長岡市青葉台5	
140	あの日の夢	荒木しおり	長岡市栃堀	
141	長閑な春	南雲秀之	小千谷市	
142	舞	上村昂也	長岡市中貫町2	
143	盛夏のこかげ	高橋新一	十日町市	
144	弾ける	早川寧音	小千谷市	
145	川面の光景	井口キミイ	魚沼市	
146	内緒話	佐藤里菜	長岡市与板町楨原	
147	躍動感	小山正三	新潟市	
148	赤いスケッチブック	小林美涼	見附市	
149	夏・雲	小山利秋	西蒲原郡弥彦村	
150	これも絶景	小林一祐	長岡市関原町1	
151	祭りの男	菊地柁芳	燕市	
152	晩秋の朝	大久保明良	長岡市中野中	
153	霧幻	倉部光行	柏崎市	
154	白い朝	渡邊博志	長岡市学校町3	
155	彩り	小林博	長岡市悠久町1	
156	伝承の舞 500年を経て	今井栄一	長岡市大積三島谷町	
157	もう降らんだろう	杵渕清博	小千谷市	
158	母のアルバム	高野裕	長岡市大手通2	
159	北山杉	宇賀治敏夫	加茂市	
160	かしこみかしこみ	本多徹	燕市	

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
161	朝焼けを待つ	林 佐久雄	長岡市栃尾原町2	
162	出初式	仲 淳	小千谷市	
163	散歩道	関 利一	小千谷市	
164	これから出番	和田 玲子	小千谷市	
165	もうすぐ終わるよ	和田 恒夫	小千谷市	
166	早春の天の川	二 國 茂	長岡市栃尾宮沢	
167	ねている間に猫になった孫娘	今井千鶴子	長岡市宮原1	
168	悠久山の恋	滝 沢 陽 一	長岡市神田町3	
169	虎視眈々	関 根 恒	新潟市	
170	仲良し	今 井 東 一	長岡市沖田2	
171	新春門付け	中村ヤスイ	長岡市蔵王1	
172	不安	田邊留美子	柏崎市	
173	決勝戦	佐 藤 弘	見附市	
174	吹雪に進む	佐 藤 研 二	魚沼市	
175	夜空にアート	姉 崎 功	長岡市地蔵1	
176	重い杵	小 林 誠	十日町市	
177	栗山沢のしだれ桜	高 橋 光 生	長岡市寺泊竹森	
178	最強Technician	広 瀬 政 春	上越市	
179	ミュージズたち	船 見 讓	長岡市美沢3	
180	嵐の前の静けさ	小 片 彩 香	長岡市石内1	
181	村詣	酒 井 弘 剛	長岡市十日町	
182	親愛	平 松 一 政	長岡市与板町与板	
183	遠い世界へ	渡 辺 清 一	長岡市山田1	
184	寄り添って64年	長谷川 隆	長岡市中瀬2	
185	主役は俺だ!!	小幡トミエ	長岡市神田町1	
186	マイペット	前 田 一 彌	長岡市南七日町	
187	長岡の夜空に	飯 島 俊 子	長岡市中沢4	
188	初めてのスケボー	西 脇 功	長岡市浦	
189	秋うらら	石 原 友 子	長岡市高町4	
190	なかよし	牛 腸 健 一	見附市	
191	巣立鳥	土 田 正 市	長岡東新町1	
192	送り梅雨	横 山 丈 浩	長岡市宮下町	
193	田園模様	陣 内 敏 夫	小千谷市	
194	思案するまなざし	山 口 望	見附市	
195	Brand new me	星 美 紀	長岡市新保6	
196	眩しくて	小 林 靖 子	長岡市浦	
197	垂れ幕たなびく激闘	永 井 和 也	長岡市住吉1	
198	オニヤンマ、みっけ。	小日向一枝	三条市	
199	青く儂く美しく	梨 本 朋 花	長岡市松葉2	
200	妙技	酒 井 政 一	長岡市栄町3	
201	狐の夜祭	村 山 博	十日町市	

No	作 品 名	氏 名	住 所	備考
202	芝桜満開	高 頭 公 也	長岡市下山2	
203	闘牛と生きる	植 木 元	柏崎市	
204	おはよう大喰	福 原 正 剛	長岡市雨池町	
205	寂寥	黒田登美子	長岡市悠久町4	
206	うみの流れ星	小 林 貴 博	長岡市飯塚	
207	爆撃の中で	大室久美子	長岡市千秋1	
208	ケアシノスリ	加 藤 四 郎	長岡市与板町東与板	
209	最終列車	星 野 宗 一	小千谷市	
210	船上の夕陽	小 林 正	長岡市十日町	
211	Happy New Year!	中 川 等	柏崎市	
212	自由な足音	小 野 順 平	長岡市今朝白1	
213	憧れて!	西 山 令 子	長岡市古正寺3	
214	ファンタジー	古 川 洋 次	長岡市川崎1	
215	メルヘンな朝	星 美代子	魚沼市	
216	春が来た	田 中 昇 一	長岡市東神田2	
217	物思い	山 下 由 衣	長岡市長峰町	
218	大人の仲間入り	樋 木 哲 夫	長岡市台町1	
219	夫婦愛のレンコン収穫	黒 崎 敏 夫	小千谷市	
220	次は僕。全集中	関 茂 雄	長岡市青島町	
221	晩春の候	大 塚 昇	長岡市上条町	
222	初化粧	岩 本 功 貢	長岡市与板町与板	
223	娘の成長	横 山 真 也	長岡市大島本町1	
224	カメラ目線	神 保 尚 史	長岡市柿町	
225	残暑、夏の日	今 井 和 行	長岡市高町3	
226	夢路	渡 辺 繁 夫	長岡市荻野2	
227	夕日を浴びて	宮 森 登	長岡市灰島新田	
228	浴衣デート	小 林 一 輝	三島郡出雲崎町	
229	祭りの笑顔	山 田 薫	長岡市堤町	
230	愛しい時間	吉田由喜子	長岡市悠久町3	
231	夢幻の記憶	星 野 康 明	長岡市宮内7	
232	思い出づくり	加 藤 幸 恵	長岡市松葉2	
233	雪庇	松 井 克 彦	長岡市川崎1	
234	飛翔	高 野 修 治	長岡市宮沢	
235	侵略者達	永 井 守	長岡市城岡3	
236	富士と五重の塔	亀 山 功	長岡市西新町1	
237	『アイドル』	古 塩 伸 幸	長岡市上野町	
238	夕晴れの街	坂 詰 康 也	長岡市三俵野町	
239	お出かけ	小 林 哲 郎	長岡市吉崎	
240	撮られた魚	西 山 竜 晃	長岡市新保4	
241	なつの夜	田 村 和 花	長岡市美沢1	

## 出品状況

	応募数	入賞・ 入選数	入賞・入選の内訳				審査員作品	展示数
			市長賞	奨励賞	新潟日報 美術振興賞	入選		
日本画	23	23	1	3	1	18	1	24
洋画	142	140	1	12	1	126	2	142
彫刻	22	22	1	3	1	17	1	23
工芸	54	54		6	1	47	2	56
書道	99	94	1	9	1	83	2	96
写真	368	239	1	13	1	224	2	241
合計	708	572	5	46	6	515	10	582





小巡回展の開催

栃尾展 11月10日(金)~12日(日) トチオーレ